様式第３

# 会　　議　　録

| | |
|---|---|
| 会　議　名 | 令和４年度第１回野田市通学区域審議会 |
| 議題及び議題毎の公開又は非公開の別 | １　小規模特認校（福田第二小）の状況について（公開）<br>２　市内小学校の児童数の推移について（公開）<br>３　学区外就学について（公開） |
| 日　　時 | 令和４年１１月１８日（金）午前１０時から<br>午前１１時１５分まで |
| 場　　所 | 野田市役所高層棟８階大会議室 |
| 出席者氏名 | 委員　山形　かつ江、佐藤　信江、海老原　偉夫、藤井　愛子、須賀　昭徳、岡田　壽、千葉　久美、佐藤　清美、亀﨑　敬子、粟根　静江、村田　弘信、大野　寛師、鶴岡　尚美、小田川　豊<br>事務局　染谷　篤（教育長）、土屋　孝之（学校教育部長）、中居　章（学校教育部次長兼学校教育課長）、石塚　誠（学校教育課長補佐）川上　翔太郎（学校教育課管理主事）、佐藤　広和（学校教育課管理主事）、遠山　千夏（学校教育課学務係長） |
| 欠席委員氏名 | 委員　飯野　きみ子、杉﨑　哲実、生嶋　浩幸 |
| 傍　聴　者 | 無し |
| 非公開の事由 | 無し |
| 議　　事 | 会議結果（概要）は、次のとおり |

| | |
|---|---|
| 司会（学校教育課長補佐） | 開会を宣言する。<br>会議の公開、傍聴の許可について説明<br>会議資料及び会議録並びに委員名簿の公表について説明<br>会議録作成のためＩＣレコーダーを使用すること、過半数の委員の出席があることから会議は成立していることを報告<br>教育長から挨拶をお願いする。 |
| 教育長 | （挨拶）<br><br>（各委員、事務局職員の自己紹介） |
| 司会（学校教育課長補佐） | 本審議会は、本年８月の委嘱後最初の会議となるため、会長及び副会長の選出をお願いする。<br>会長選出までの間、教育長が仮議長となり進行していただく。 |
| 仮議長（教育長） | 本審議会の会長及び副会長を選出したい。<br>選出方法は、野田市通学区域審議会条例第５条第１項に規定に基づき委員の互選により選任するとされている。<br>事務局から何かあるか。 |
| 事務局（学校教育部次長兼学校教育課長） | 事務局としては、引き続き会長を藤井委員に、副会長を新たに須賀委員にお願いしたいと考えている。 |
| 仮議長（教育長） | 事務局から会長に藤井委員、副会長に須賀委員にお願いしたいとの申出があった。委員の皆様いかがか。<br><br>（異議無しの声） |
| 仮議長（教育長） | 藤井委員、須賀委員いかがか。<br>会長に藤井委員、副会長に須賀委員を選出したい。以後の議事進行は、会長にお願いする。 |

| | |
|---|---|
| | （会長挨拶） |
| 議長（会長） | 議事に入る。<br>議題１小規模特認校の状況について、事務局から説明をお願いする。 |
| 事務局（学校教育部次長兼学校教育課長） | （配付資料に沿って説明） |
| 議長（会長） | ただ今の事務局の説明に対して、質問はあるか。よろしいか。<br>議題２市内小学校の児童数の推移について事務局から説明をお願いする。 |
| 事務局（学校教育部次長兼学校教育課長） | （配付資料に沿って説明） |
| 議長（会長） | ただ今の事務局の説明に対して、質問はあるか。 |
| 岡田委員 | 福田一小、福田二小の子どもが減っている。今後の対応策等の議論が必要ではないか。<br>その他、地域によって、子どもの増減があるので、学区の割り振りを考えていく必要があるのではないか。 |
| 教育長 | 児童生徒数の減少についての対策は、根本から必要があると思っている。しかし、古くからある学区の変更、統廃合することは、地域の了解を得るのが難しいのが現状。<br>県が進めている義務教育学校（小・中一貫校）について、勉強していく必要があると考えている。 |

| | |
|---|---|
| 須賀委員 | 福田第二小学校については、戦前、戦後に福田第一小学校との統合の話もあったが、取りやめになった経緯がある。<br>福田第二小学校は、地域でＰＴＡ賛助会があり、地域で学校を支えている形になっている。 |
| 議長（会長） | よろしいか。ほかになければ、議題３学区外就学について事務局から説明をお願いする。 |
| 事務局（学校教育部次長兼学校教育課長） | （配付資料に沿って説明） |
| 議長（会長） | ただ今の事務局の説明に対して、質問はあるか。 |
| 岡田委員 | 日の出町は、川間小学区だが、なぜかほとんどが尾崎小に学区外就学申請をして就学している。学区外の申請は、基準どおりに許可してほしい。申請されたもの、全部を許可しないでほしい。<br>本来であれば、子どもが少なくなっている学校は、先生が減らされると思うが、減らさないように、学校の予算を減らさないでほしい。 |
| 事務局（学校教育部長） | 日の出町の学区外申請の子どもが、学区通りに川間小に就学したとしても、学級数は、変わらないのが現状。<br>小規模になってくる学校への教育委員会としての職員の補充等の配慮については、正当な理由であれば、児童数生徒数に関わらず、人員の配置を進める予定であり、予算的なものは厳しいが必要に応じて、対応していきたいと考えている。 |
| 議長（会長） | よろしいか。ほかになければ議題４その他について事務局から何かあるか。 |
| 事務局（学校 | 特にない。 |

| | |
|---|---|
| 教育課長補佐） | |
| 議長（会長） | ほかにあるか。 |
| 岡田委員 | 現在、土曜授業を実施しているのは、千葉市と野田市だと思うが、今後も継続していくのか。<br>いろいろなところに行くと、土曜授業があるから、野田市を希望する先生がいないと聞いている。 |
| 教育長 | ９月議会の市政一般報告で報告させてもらったが、土曜授業を始めて来年で１０年目になる。<br>今までのまとめを行って、あり方を検討する検討委員会を１０月に立ち上げた。今後、２回目の検討委員会を行い、全児童生徒及び保護者に土曜授業についてアンケートを実施する予定である。 |
| 岡田委員 | 御検討をお願いする。 |
| 議長（会長） | よろしいか。ほかになければ、以上をもって本日の会議を終了する。委員の皆様には御協力いただき御礼申し上げる。 |